



上野小学校だより



令和5年2月1日
第10号
勝浦市立上野小学校
HP <http://www.chiba-a.jp/ueno-e/>

厳しい寒さが続きますが、子どもたちは元気いっぱい学校生活を送っています。朝、教室からは6年生を送る会の全校合唱曲「大切なもの」を歌う、子どもたちの、優しく美しい歌声が聞こえてきます。早いもので、今年度も、残すところ2か月足らずとなりました。

今、子どもたちは、1年間のまとめの学習に一生懸命取り組んでいます。22日、24日に実施する学力テストに向けて、目標を決め自主学習に励む子どもが増えてきました。学年の学習内容を確実に身に付け、自信をもって次の学年へと進んでほしいと思います。ご家庭でも、お子様に励ましの言葉をかけていただきますようお願いいたします。

校内席書会

1月12日、校内席書会が行われました。子どもたちは、約1か月間書き初めの練習に励んできました。中には冬休みに百枚以上練習した子も、見られました。緊張した面持ちで、一画一画丁寧に筆を運び子どもたちの姿は、とても凛々しく、1年間の成長を感じました。子供達が心を込めて書いた新年の書はどれも力作ぞろいでした。



上野保育所との交流

1月20日、1年生が上野保育所みどり組のお友達と一緒に、たこあげをしました。子どもたちは各々手作りのたこを手し、グラウンドに集合すると、友達と並んでたこあげ競争をしたり、青空高く上ったたこをみんなで見上げて歓声を上げたりして、たこあげを楽しみました。2月の体験入学では、1年生がおにいさん、おねえさんになって案内をしながら、むかし遊びを楽しむ予定です。



命を大切にする性教育

講師に永野玲子先生をお迎えし、6年生が命の大切さについて考える授業を行いました。永野先生は、思春期の体の変化や生命誕生のメカニズムについて、わかりやすく教えてくださいました。子供たちは真剣な表情でお話を聞き、二次性徴の体の変化には個人差があることや、男性、女性それぞれの体に素晴らしい働きがあることなどを学ぶことができました。永野先生の「自分の体も心も、ほかの人の体も心も、みんな大切です」という言葉に、みんな頷いていました。妊婦体験では、「こんなに重いのか」「これで動くななんて大変」と驚きの声が上がりました。赤ちゃんを抱っこする体験では、おそろおそろ、大事そうに赤ちゃん人形を抱っこしていました。



ご協力ありがとうございました

学校公開(1/27)、廃品回収(1/28)では、お忙しい中、たくさんの保護者のみなさんに参加していただきありがとうございました。



